

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 18 年 10 月 12 日 (2006.10.12)

【公開番号】特開 2000-74947 (P2000-74947A)
 【公開日】平成 12 年 3 月 14 日 (2000.3.14)
 【出願番号】特願 平 11-244302

【国際特許分類】

G 0 1 R 13/20 (2006.01)

G 0 1 R 1/06 (2006.01)

G 0 1 R 31/28 (2006.01)

【F I】

G 0 1 R 13/20 F

G 0 1 R 1/06 E

G 0 1 R 31/28 K

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 8 月 22 日 (2006.8.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電気計測器 (1 2) 用の電気プローブ (1 0) であって、
 プローブ本体 (2 0)、及び前記プローブ本体に固定されて、電氣的パラメータを検出するための検出素子 (3 0) と、
 前記電気プローブを一意的に識別するプローブ情報を包含している記憶装置 (3 2) と
 、
 前記電気プローブを前記電気計測器に取り外し可能に接続するためのコネクタ (2 2) と
 と、
 前記記憶装置から前記電気計測器に前記プローブ情報を電子的に転送するための電気回路とを含む、電気プローブ。

【請求項 2】

前記記憶装置が読み出し専用メモリからなる、請求項 1 に記載の電気プローブ。

【請求項 3】

前記電気回路が、前記記憶装置から前記電気計測器に前記プローブ情報をシリアルに伝送するための手段を含む、請求項 1 に記載の電気プローブ。

【請求項 4】

前記記憶装置が、前記電気プローブの型式番号及び通し番号を記憶するための手段を含む、請求項 1 に記載の電気プローブ。

【請求項 5】

プローブ本体 (2 0)、電氣的パラメータを検出するための検出素子 (3 0)、及び電気プローブを一意的に識別するプローブ情報を包含している記憶装置 (3 2) を含む前記電気プローブ (1 0) と、

前記検出素子 (3 0) によって検出された電氣的パラメータを処理するための電気計測器 (1 2) とを含み、

前記電気プローブ (1 0) が前記電気計測器 (1 2) に取り外し可能に接続され、前記電気計測器が、前記電気プローブに関連した較正情報を記憶するための手段 (4 6) と、

前記電気プローブの前記記憶装置から前記プローブ情報を読み取るための手段(50)と、前記プローブ情報に応答して、前記校正情報を電氣的パラメータの処理に適用するための手段(40)とを含む、装置。

【請求項6】

前記電気計測器が、オシロスコープからなる、請求項5に記載の装置。

【請求項7】

前記記憶装置が、前記電気プローブの型式番号及び通し番号を記憶するための手段を含む、請求項5に記載の装置。

【請求項8】

前記読み取るための手段が、前記電気計測器に対する前記電気プローブの取り付けの後に、前記プローブ情報を自動的に読み取るための手段を含む、請求項5に記載の装置。

【請求項9】

電気計測器(12)に取り外し可能に接続された電気プローブ(10)を校正するための方法であって、

前記電気プローブを一意的に識別するプローブIDを前記電気プローブに記憶する(32)ステップと、

前記電気プローブに関連した校正情報を前記電気計測器に記憶(46)するステップと

、

前記電気プローブから前記電気計測器に前記プローブIDを電子的に転送する(102)ステップと、

前記プローブIDを使用して、前記関連した校正情報にアクセスする(122)ステップと、

前記アクセスされた校正情報を前記電気プローブで測定された信号に適用する(130)ステップとを含む、方法。

【請求項10】

前記プローブIDを電子的に転送する前記ステップが、前記電気プローブを前記電気計測器に取り付けた後に、自動的に実施される、請求項9に記載の方法。